

消費者と提携し地域農業を守る



下郷農協



水稲の生育や
豪雨被害状況を確認
健康米生産組合が圃場巡り



2023

9・10

No.731

第75回通常総会

農協再生に向け第一歩踏み出す

新酪農場建設基軸の「基本協定書」締結など承認

6月25日（日）、下郷小学校

体育館において第75回下郷農協通常総会が、組合員201名（正組合員実出席44名、委任状と書面議決157名）の出席で開催されました。

総会では金吉地区伊福集落の末国勲男さんを議長に選出、2022年度事業報告、基本協定書の締結の件、2023年度事業計画設定の件など全7議案が提案・承認されました。

また、不祥事再発防止策・1,000頭規模の酪農場の建設について報告、役員改選では玉麻農夫男組合長が再選されま

した。

本稿では、組合員総会後の理事会総括（抜粋）をご紹介します。いただきます。

（1）下郷農協は、2021年度決算において、粉飾決算を行うという誤りを犯しました。うけて、下郷農協は昨（22）年11月27日、臨時組合員総会を開催し、新執行体制（代表理事・組合長 玉麻農夫男、代表理事・専務 行岡良治）を選任いただき、「出直しの再出発」の道歩み始めました。

（2）以降、7カ月余の時間が経過する本（23）年6月25

日、下郷農協は上述しましたとおり、

第75期通常組合員

総会を開催し、昨

（22）年11月27日

の臨時組合員総会

以降の「出直しの

再出発」の足取

りを報告し、ご承

認をいただくなど、

全議案を可決・承

認いただくことが

できました。特に、

「1,000頭の新

酪農場建設」を基

軸とする「基本協

定書」の締結を組

合員総会で可決・

承認いただけたこ

とは、下郷農協が

再生に向けて、その第一歩を着

実に踏み出せたことを意味して

います。

事実、大分合同新聞は翌



（26）日、下郷農協のこの組合

員総会の様子を「大規模酪農場

を計画 下郷農協、8ヘクター

ル、千頭」という大見出しで、



信任された執行体制を代表してあいさつする玉麻組会長（左から4人目）

県民に報道してくれました。そして、その結果として、下郷に住まう人々はもとより、県内に住まう多くの人々に、下郷農協

がその再生を目指して、前に向かって大きく歩みだそうとして、いることを知っていただくことができました。

まして、昨（22）年11月末の臨時総会で発足した新執行体制はこの組合員総会の開催と成功をもって、組合員の皆さんにご信任いただくことができた、と評価できると思います。すなわち、理事会はこれから、自信をもって、下郷農協が抱える課題を解決しつつ、下郷農協の未来を切り開いていくこ

とができることになったと考えます。

（4）だがしかし、この組合員総会について、反省すべき点もいくつかあります。以下のとおりです。

（一）やむを得ない点もありましたが、論議が酪農に傾斜しすぎていました。野菜のこと、九条ネギのことなどについても、具体的にご報告し、ご論議いただくべきでした。

（二）会場からご意見いただいた飼料米（休耕田の活用）のことや、これまで話題になってきた観光農園のことなどについて、その具体化をこれから考えなければなりません。

（三）また、実出席44名は少ない、もっと実出席を増やしていかなければならない、と考えます。

◆ ◆ ◆
うけて、下郷農協再生の取り組みのフェーズは明らかに一段

階、変わっています。すなわち、代表理事・専務が総括・指揮すべき案件は明らかに変わりました。したがって、以下のとおりとします。

（1）代表理事・専務は、「1,000頭規模の新酪農場」の建設を成功させるために、先頭に立って、総括・指揮することにします。

（2）代表理事・専務は、産直事業の再編・整備を進めるために、先頭に立って、総括・指揮することにします。

（3）代表理事・専務は、惣菜工場のリニューアルを実施し、稼ぎ出す現場を構築するために、先頭に立って、総括・指揮することにします。

（4）代表理事・専務は、以上にともなう問題を解決するため、先頭に立って、総括・指揮することにします。

以上

地元婦人会と合同で「こども食堂」

農協女性部が地域で交流

8月4日、下郷農協女性部は耶馬溪町島婦人会の皆さんと一緒に、下郷公民館で「こども食堂」を開催しました。

当日の朝からカレーライスの仕込みにかかり、持ち寄った野菜や黒豚肉の下ごしらえ、サラダ用のオクラ・きゅうり・トマ



トを刻んだりと手際良く作業が進められました。

お昼には、児童クラブ「文庫さだや」の子ども達とスタッフの方、そして地域の高齢者の皆さんとの楽しい会食が始まりました。

低学年の子ども達には少しカレーが辛かった様ですが、元気な子ども達の「おかわりください！」との声が飛び交い、にぎやかな食事会となりました。

デザートプリンも大変好評でした。総勢40名の参加となり、食堂スタッフからは「大変だったけど、こども食堂に取り組んで良かった」との声が上がりました。

参加された皆さん、スタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。(下郷農協よりプリンとカフェオーレの差し入れがありました。)

下郷農協女性部 事務局

にぎやかにお喋りしながら

女性部がホウ酸だんご作り

下郷農協女性部はこのほど、共同購入の仕分けの後に「ホウ酸だんご」作りを行いました。

今年5月の女性部総会で「ホウ酸だんご」が欲しいという要望があり、今回も取り組むことになりました。

今年も米ぬかにホウ酸と砂糖

を入れるやり方で作りましたが、玉ねぎを野菜組合の生産者からいただいたので、すりおろして一緒に入れました。部員の皆さんも慣れた手つきで米ぬかをこね、あつという間にホウ酸だんごが出来上がりました。

「今年のだんごは玉ねぎ入りで、ゴキブリも喜んで食べてくれそう！」
「米ぬかをだんご型ではなく、おにぎり型にして固めてみよう」等々、にぎやかにおしゃべりしながら作業を終えました。

参加出来なかった部員の方にもホウ酸だんごを届けるように手分けをして持ち帰りました。今年もゴキブリが喜んで食べられますように。

下郷農協女性部 事務局



農業者年金で

老後の生活を 安心サポート



特徴1の3つの要件を満たせばどなたでも加入できます

特徴 1

農業者なら広く加入できる

- 加入資格 ▶
- ★年間 60 日以上農業に従事
 - ★国民年金の第 1 号被保険者（保険料納付免除者を除く）
 - ★ 20 歳以上 65 歳未満の者（60 歳以上は、国民年金の任意加入被保険者）

特徴 2

積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い

- ★加入者の積み立てた保険料とその運用益を合わせた額により将来受け取る年金額が事後的に決まる積立方式・確定拠出型を採用しています。
- ★加入者・受給者数の増減に左右されない、安定した制度です。

特徴 3

通常加入の場合、保険料の額は自由に決められる

- ★月額 2 万円（35 歳未満で政策支援加入の対象とならない方は 1 万円）から 6 万 7 千円まで千円単位で選択できます。

特徴 4

終身年金。80 歳前に亡くなられた場合には、 死亡一時金を遺族の方に支給

- ★年金は生涯受給できます。
- ★仮に加入者・受給者が 80 歳前に亡くなられた場合には、80 歳までに受け取るはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額がご遺族に死亡一時金として支給されます。

特徴 5

税制面の優遇措置が大きい

- ★支払った保険料は全額（最高額 1 人当たり 80 万 4 千円）が社会保険料控除の対象になります。さらに、同一生計の家族分の保険料を支払っている場合は、家族分も含めて控除の対象になります。

特徴 6

政策支援加入なら、保険料の国庫補助がある

- ★一定の要件を満たした意欲ある担い手は最高 1 万円の保険料の国庫補助が受けられます。
- ★国庫補助を受ける場合の保険料は月 2 万円に固定されます。

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金

● 専門相談員

● 企画調整室

TEL: 03-3502-3199

TEL: 03-3502-3942

2023.5

生育状況や豪雨被害を確認

健康米生産組合が圃場巡り

7月15日、健康米生産組合（鈴木健久組合長・15名2法人）は、今年度第1回目の健康米圃場巡りを会員ら10名が参加して行いました。

同組合は例年、移植約2ヶ月後と収穫直前の健康米生育状況

「クリ出荷・加工用カボス受取り」について

- ・少量でもかまいませんので栗をお持ちの方は、ぜひ出荷をお願いします。
出荷基準等は、別途配布の案内チラシをご覧ください。
 - ・「加工用カボス」を10月19日（木）13:00～16:30まで、指導販売部（一ツ戸工場）で受取ります。
出荷基準等は、別途配布の案内チラシをご覧ください。
- お問い合わせは、下郷農協指導販売部（一ツ戸工場）まで
Tel0979-56-2630 担当：立花・鷹崎



被災した水田や水路を確認する健康米生産者

を会員同士で現地確認、適切な肥培管理や病害虫対策など、大分県普及指導員の助言を受けながら圃場ごとで研修しました。
また今回は、7月10日の豪雨による水稲被害の状況も確認して回りました。

野菜組合員らが復旧支援

豪雨被害の農協施設で片づけ作業

7月10日の豪雨は、下郷農協管内でも河川の氾濫や山水の増加等により、一部家屋や農地に甚大な被害が出ました。

被災された組合員の方々には、心よりお見舞い申し上げます。

農協施設は指導販売部（一ツ戸工場）敷地内で土砂の流入や、資材倉庫等が浸水しましたが、有機野菜生産出荷組合員などが重機や鍬・スコップなどの農具を持って、片づけ作業に駆けつけていただきました。

自ら被災された組合員もおられる中、片づけ作業のご支援をいただき、おかげ



被災資材の搬出や土砂の撤去にあたる生産者ら

さまで早い復旧ができ、通常業務に戻ることが出来ました。改めて御礼申し上げます。

9～10月の診療日について（お知らせ）

1. 担当医師

- * 酒見（さけみ）久哲先生（診療科目：内科・小児科・外科）…診察：火曜日、木曜日。
〈下郷診療所の管理者として津民診療所より診療に来ていただいています。〉
 - * 樗木（ちしやぎ）浩朗先生（診療科目：内科・循環器科・小児科）…診察：水曜日。
〈槻木診療所より診療に来ていただいています。〉
 - * 内尾伸行先生（診療科目：整形外科）…

診察：毎週金曜日
(午前中)
- ※土曜日は全て休診とさせていただきます。**
〈内尾整形外科医院より診療に来ていただいています。〉

2. 診療時間

- * 火曜日～木曜日：8:30～（受付）、診療：9:00～12:00、13:00～17:00
- * 金曜日：8:30～（受付）、診療：9:00～12:00 **午後は休診となります。**

〈2023年9月の診療日〉

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1日午前 内尾先生	2日 休診
3日	4日 休診	5日 酒見先生	6日 樗木先生	7日 酒見先生	8日午前 内尾先生	9日 休診
10日	11日 休診	12日 酒見先生	13日 樗木先生	14日 酒見先生	15日午前 内尾先生	16日 休診
17日	18日 休診	19日 酒見先生	20日 樗木先生	21日 酒見先生	22日午前 内尾先生	23日 休診
24日	25日 休診	26日 酒見先生	27日 樗木先生	28日 酒見先生	29日午前 内尾先生	30日 休診

〈2023年10月の診療日〉

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1日	2日 休診	3日 酒見先生	4日 樗木先生	5日 酒見先生	6日午前 内尾先生	7日 休診
8日	9日 休診	10日 酒見先生	11日 樗木先生	12日 酒見先生	13日午前 内尾先生	14日 休診
15日	16日 休診	17日 酒見先生	18日 樗木先生	19日 酒見先生	20日午前 内尾先生	21日 休診
22日	23日 休診	24日 酒見先生	25日 樗木先生	26日 酒見先生	27日午前 内尾先生	28日 休診
29日	30日 休診	31日 酒見先生				

- ※コロナワクチン接種を9月20日～11月4日の間、毎週火曜日15:00～15:30受付ます。
一般診療をご利用の方は、14:45～15:30は受診をお控えいただくようお願いいたします。
- ※インフルエンザワクチン接種は、10月から予約受付開始予定です。（診療所、ふれあいの店頭で掲示案内予定）

「医療情報・システム基盤整備体制充実加算」について

下郷診療所はオンライン資格確認について下記の整備を行っております。

- ◆オンライン資格確認（マイナンバーカードの保険証利用）を行う体制を有しています。
- ◆薬剤情報・特定健診情報、その他必要な情報を取得・活用して診療を行います。

上記の体制が整い、2023年5月9日より健康保険法の診療報酬算定に基づき、医療情報・システム基盤整備体制充実加算を算定します。

- 初診時**
- ◆マイナンバーによるオンライン資格確認を行ったが、診療情報の取得に同意しない場合 ⇒ 6点
 - ◆健康保険証による資格確認を行った場合 ⇒ 6点
- 再診時**
- ◆マイナンバーによるオンライン資格確認を行ったが、診療情報の取得に同意しない場合 ⇒ 2点
 - ◆健康保険証による資格確認を行った場合 ⇒ 2点

下郷診療所は診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。
*お問合わせ等は下郷診療所（TEL56-2361）まで

購買部

9月18日(月) 敬老の日

「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」と言うことで、農協からもお祝させていただきます。9月16日(土)～18日(月)の3日間、ご来店いただいた70歳以上の方々に一日限定30袋「べっぴんボーロとハト麦茶(T/B)の詰合せ」を日頃の感謝を込めてプレゼントします。

9月23日(土) 秋分の日

ポイント2倍デー・秋の大抽選会を行います!!

9月11日(月)～22日(金)の間、ふれあいの店にて2,000円(農業生産資材は対象外)ご購入で一枚の抽選券をお渡しします。9月23日は、空くじなしの景品をゲットしましょう!!

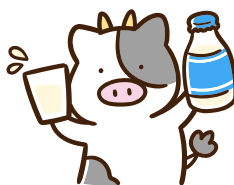
9月29日(金) は中秋の名月

秋の初め頃、今でいう夏は台風や雨の多い時期ですが、秋が深まり空気が冷たくなる頃には秋晴れが続き、空も高く見えます。夜に見える月もきれいなことから、この頃に上がる満月を「中秋の名月」と呼ぶようになりました。そしてお団子もお忘れなく!!

もち米・もち米粉・きな粉・小豆など、ふれあいの店にご用意しておりますので季節を感じながら行事食を楽しみましょう。

10月9日(月) スポーツの日

スポーツをするには、エネルギーが必要です。牛乳にはエネルギーの素である炭水化物・脂質・たんぱく質が含まれています。骨の形成に必要なカルシウムが多く、たんぱく質も含まれています。スポーツの後には、失われた栄養補給に牛乳は欠かせません。と言うことで、ふれあいの店にて2,000円以上ご購入で「耶馬溪牛乳200ccまたはカフェオーレ200cc1本」プレゼントします。牛乳を飲んで元気にスポーツやお仕事に頑張りましょう!!



「ふれあいの店」休業のお知らせ

購買部ふれあいの店は10月1日(日)決算棚卸、および下郷農協まつり開催日は、休業とさせていただきます。

ご迷惑をお掛けしますが、何卒よろしくお願いいたします。

管理部

一斉集落を10月下旬に開催させていただきます。詳しくは、各集落連絡員を通じてご案内させていただきますので、よろしくお願います。

なお、コロナウイルス感染症の拡大状況によって、変更の場合がございます。



「共済」は「助け合い」。大雨などの自然災害が多発するなか、真価が発揮されています。

備えは、なるべくお早めに。



くらしの保障、相談するなら



※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。

■JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

23481050084

飼料高騰で打撃の酪農家へ

JA共済連の 地域・農業活性化事業費を活用

下郷農協では、地域農業振興・農業経営安定化を目的に、JA共済連の地域・農業活性化事業費を活用して優良な初妊牛の市場導入に係る経費助成を行いました。

飼料や生産資材費の高騰を受け、特に酪農業は厳しい経営を強いられていますが、耶馬溪酪農組合員の経営安定化の一助になればと乳牛改良促進事業として一農家一頭の初妊牛導入に対し助成を行いました。

厳しい環境は続きますが、安心・安全な耶馬溪牛乳の生産に取り組んでいただきたいと思います。



耶馬溪牛乳の生産に励む耶馬溪酪農組合

第40回通常総会を開催

産直大地の会久留米



6月18日、えーるピア久留米で産直大地の会久留米（代表・緒方忠臣氏）の第40回通常総会が開催されました。

総会では前年度の活動報告と決算、本年度の活動計画と予算がそれぞれ承認されました。

その後、来賓として出席した下郷農協玉麻組合長から、2021年度決算に伴う粉飾決算の不祥事経緯や、今後の農協経営の方向性などの説明が行われました。

また、農協事業改善に伴い農協自身による産直会員への班配達をやめて外部委託による配達

へ移行する内容を説明しました。

消費者組織としては、「産直の配達はただ単に商品を運ぶというだけでなく、農協の生産者が暮らす耶馬溪の空気も運ぶこと」として産直運動を続けてきたが、残念だが足腰の弱い私たちではどうする事も出来ない、班配達採算が取れない実情に一定の理解をいただきました。

会は今年度の予算・活動計画の承認を受け、引き続き産直交流など活動に取り組む事としていきますので、農協としても精一杯対応させていただきます。思

(立花)

下郷農協まつり開催について

コロナ禍で3年間中止していましたが下郷農協まつりを今年は開催する事としました。

開催日時・会場、取り組み内容等について、組合員（連絡員）や生産組合代表等を含めた下郷農協まつり実行委員会を中心に検討を進めています。

詳しくは購買ふれあいの店での掲示、農協ホームページ等で順次お知らせします。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い開催を急ぎよ中止や内容変更する場合があります。

下郷農協まつり実行委員会（事務局・管理部 Tel.0979-56-2222）

西日本BMW技術協会が耶馬溪酪農を視察

新酪農場の環境改善に期待



BMW技術の取組みを説明する協坂伸彦さん（左）

定地の現地視察などが行われました。

BMWとは、バクテリア・ミネラル・ウォーターの略で、バクテリア（微生物）の働きで、ミネラルバランスに優れた、生き物（動植物）にとって「良い水」を作り、農業や環境浄化などに幅広く使われています。

8月3日、西日本BMW技術協会の研修会と第31期総会が下郷地域などで開催されました。

当日は各地より多くの方が参加され、バス2台に分乗して鎌城地区の耶馬溪酪農組合・協坂牧場と生物活性水プラント、新酪農場予

協坂牧場では昨年より牛の糞尿が落ちるところにジョウロでBMWを撒き始めたそうです。最初は半信半疑だったそうですが、気が付くと夏場のサシバエが少なくなり、捕獲用粘着シートの使用量から考えた場合、従来の10分の1以下まで減ったそうです。また牛舎内の臭いもほとんどしなくなり、驚くほど乳牛の飼育環境が改善されたとの

事でした。現在は乳牛の飲み水にも100倍に希釈したものを加えて与えており、牛の体調も改善されているそうです。かなりの効果があることが分かり、最近では協坂さん以外の酪農家も使い始めていると話されていました。

現地視察の後はコア山国に移動して研修会と総会が行われ、その中で改めて協坂さんのBMW技術導入の取り組みについて発表がありました。BMW技術を酪農で実践しているところは少ないそうですが、新酪農場を稼働させるにあたりBMW技術の活用がよりよい環境づくりや乳質向上に貢献できる可能性を大いに感じさせる研修になりました。

指導販売部長（立花）

信連下郷出張所からのお知らせ

・営業時間変更について

9:00～11:30、13:30～15:00（11:30～13:30休業）

・コメント入力について

当会以外のJAの貯金通帳を下郷出張所窓口でご使用の場合は、備考欄にご記入いただいたコメントは入力できません。

◎詳しくは、店頭・ATM掲示をご覧ください。

JA大分信連下郷出張所（Tel56-3010）

・通帳のみでのATMご出金取扱停止について

ATMでのご出金の際は、キャッシュカードが必要となります。本件は、行政の指導により信用事業におけるセキュリティを強化するための取組みとなります。

※窓口では引き続き通帳での払戻しを受付けています。



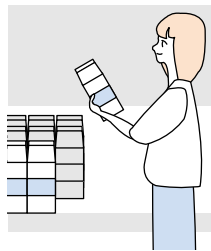
食欲の秋 食品ロス削減にも挑戦しよう

10月といえば食欲の秋。食にまつわる行事が多い月です。10月16日は国連の定めた世界食料デー。10月30日は日本政府が定めた食品ロス削減の日。10月の1カ月間は「世界食料デー」月間で食品ロス削減月間でもあります。

■なぜ10月30日が食品ロス削減の日なの？

宴会の最初の30分間と最後の10分間は席で食事を食べ切りましょうという「30・10（さんまる いちまる）運動」に由来します。30と10を逆にして10月30日が食品ロス削減の日というわけです。私が関わった食品ロス削減推進法も2019年10月1日に施行されました。

農林水産省は10月30日を「全国「斉商慣習見直しの日」としています。賞味期限を延ばした食品メーカーや、賞味期限を年月日表示から年月表示に変えた企



業、食品ロスを生み出す商慣習「3分の1ルール」賞味期限の3分の1までに納品できなかった商品は廃棄するルール）の納品期限や販売期限を緩和したコンビニやスーパーを募集し、農林水産省のホームページで社名を公表するという日です。

■家庭での食品ロス削減には

家庭での食品ロスを減らす合言葉は「買い物前が勝負」。買い物前に冷蔵庫や食品庫を確認し、どんな食べ物があるかを確認し、賞味期限はいつかを確認します。それを基に買い物メモを作ってから出かけましょう。同じものを重複して買うことも防げます。

買い物中にできることは「てまえどり」。期限までに食べ切れそうなら賞味期限や消費期限の近づいた物、商品棚の手前の物から買っていきましよう。奥から取ると、手前の物が売れ残り、店が処理費用を負担するだけでなく、私たちが納めた税金も使つて売れ残り食品が焼却処分される場合も多いのです。無理のない範囲で「てまえどり」をしてみましよう。

理事会だより

2023年6月28日に第3回定例理事会、2023年7月26日に第4回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

【第3回定例理事会】

- 提出議案：①理事補佐（理事補）選任の件
 ②活動報告承認の件
 ③代表理事の選任について
 ④専務理事の選任について
 ⑤理事の報酬に関する件
 ⑥佐藤公認会計士事務所との業務委託契約締結について
 ⑦信連下郷出張所の閉所申出について
 ⑧2022年度監事決算監査指摘事項の回答について
 ⑨その他の報告事項

【第4回定例理事会】

- 提出議案：①理事補佐（理事補）選任の件
 ②活動報告承認の件
 ③下郷農業協同組合第75期組合員総会総括について
 ④新酪農場建設の進め方について
 ⑤理事の報酬に関する件について
 ⑥2022年度監事決算監査指摘事項の回答について
 ⑦第67回下郷農協まつりの開催可否について
 ⑧その他の報告事項

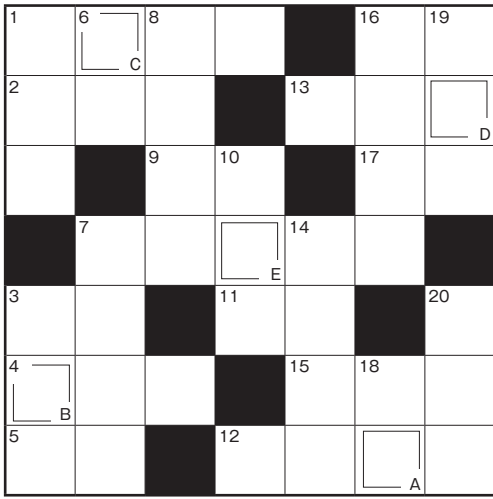
第3回定例理事会では、代表理事の選任について玉麻農夫男氏を、専務理事については行岡良治氏を引き続き選任しました。

信連下郷出張所の閉所申出については、6月5日に大分信連より「信用事業譲渡後10年にあたる2025年3月31日をもって閉所したい」旨の申出（打診）があり、農協内部協議結果（現状ではやむなし）の結論に至ったが、地域・組合員のインフラおよび農協事業に及ぼす影響が大きい案件として「閉所受諾可否」を理事会付議、一定の環境整備を踏まえ閉所受諾で承認を受けました。

第4回定例理事会では、理事補佐（理事補）選任の件では、那須直子さん（大島地区）・古岡若奈さん（大島地区）・前嶋欧太郎さん（金吉地区）をそれぞれ選任しました。

活動報告承認の件では、7月31日をもってデイサービス事業の閉所（廃止）することが報告されました。第67回下郷農協まつりの開催可否については、第64～66回は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止を余儀なくされていましたが、11月の開催に向け下郷農協まつり実行委員会を開催し協議を進める事としました。

その他の報告事項として、監事会において末国勲男氏を代表監事に選任、また、10月下旬に一斉集落常会を開催する事を確認しました。



- タテのカギ
- オーストラリア固有の動物。子守熊ともいいます
 - スピード、ハート、ダイヤ、——なるべく——嫌いをせずに食べてね
 - 2枚の種類にまたがるようにほんごを押します
 - カラオケでのレパートリー
 - HPと表される仕事率の単位
 - 秋の夜長にページをめくりつつ楽しみます
 - 木材を切る道具
 - 天井と向かい合っています
 - 絹ごしや木綿があります
 - リレーの選手がつかなく物

先月号のこたえ



先月号のこたえ 「サーフィン」

ヨコのカギ

- 秋桜と呼ばれることもある花
- 有効利用されていない土地
- イガに守られた実がなります
- 野球では右翼手ということも
- 小説家がつづるもの
- 寒くなる頃に日本に飛んでくるものもいます
- 春日局は徳川家光の——でした
- 刺し身にのっていることもある花
- 手紙のこと。往復——
- 絵を描いたり粘土細工をしたりする教科
- ローマやカイロ、マニラなど
- 日本海に大きく突き出た——半島
- 白川郷や下呂温泉で知られる県



パズル? 頭の体操

出題 ● ニコリ



数独 (すうどく)

二重枠に入った数字の合計はいくつ?
出題 ● ニコリ

先月号のこたえ



8	6	7	1	4	5	2	3	9
3	9	1	2	7	8	5	6	4
2	5	4	6	9	3	1	7	8
⑨	8	5	3	2	1	6	4	7
7	4	6	8	5	9	3	1	2
1	2	3	4	6	7	8	9	⑤
5	1	2	9	3	4	7	8	6
4	7	8	5	1	6	9	2	3
6	3	9	7	8	2	4	5	1

答え ⑨+⑤=14

①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
②タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

解答は次号で

2		4		6				
	3		5					
					9	1		
	9				1			
7	5						4	2
			2				3	
		6	3					
					7		2	
					1		8	5

[考え方]

タテ列やヨコ列、3×3マスの各ブロックで、同じ数字が重複しないように数字を入れていくパズルです。計算は不要ですよ。例題で解き方を覚えましょう。右下のブロックには、まだ2が入っていないので、4つある空きマスのどれかが2になるはず。同じタテ列やヨコ列に2がない空きマスは、6のすぐ右のマスしかないので、2の入る場所はここだと決められます。このように、確実に数字が決められる場所を、注意深く根気強く探していきましょう。

例題

	7	2	9		5	8		6
	1			3			4	
4	9				1	3		
		7	8		9	2		5
	2			5			7	
6		3	7		4	1		
		1	4				5	3
	3			1			6	
5		4	3		2	9	8	

例題の答え

3	7	2	9	4	5	8	1	6
8	1	6	2	3	7	5	4	9
4	9	5	6	8	1	3	2	7
1	4	7	8	6	9	2	3	5
9	2	8	1	5	3	6	7	4
6	5	3	7	2	4	1	9	8
2	8	1	4	9	6	7	5	3
7	3	9	5	1	8	4	6	2
5	6	4	3	7	2	9	8	1